

事業番号 2021 - 復興 - 20 - 0012

令和3年度行政事業レビューシート ( 復興庁 )

事業名	被災地企業の資金調達等支援事業			担当部局庁	復興庁			作成責任者	
事業開始年度	平成30年度	事業終了 (予定) 年度	令和2年度	担当課室	統括官付参事官(企業連携班)			滝本 浩司	
会計区分	東日本大震災復興特別会計								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する 計画、通知等	-				
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	被災地の事業者が新商品開発や販路開拓等の新たな事業を展開する際に必要な資金を円滑に獲得できるようにするため、自立的な資金調達手法であるクラウドファンディングの普及・活用を推進する。これにより、被災地における資金調達手段の多様化を図り、被災地の自立や産業復興を促す。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	被災地でクラウドファンディングの活用についてのセミナー等を開催して、クラウドファンディングの浸透、案件の掘り起しを行うとともに、マーケティングやWEB・映像制作等の専門家を派遣する等により、被災地事業者のクラウドファンディングの実施のための支援を行う。								
実施方法	委託・請負								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	112	99	78	0	0		
		補正予算	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-			
		計	112	99	78	0	0		
	執行額		110	99	78				
	執行率 (%)		98%	100%	100%				
当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)		98%	100%	100%					
令和3・4年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由					
				事業終了に伴う減					
	その他	0	0						
	計	0	0						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
	岩手県、宮城県、福島県を中心 に48件	案件組成件数の実績	成果実績	件	80	60	48	-	-
			目標値	件	60	60	48	-	-
			達成度	%	133.3	100	100	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	平成28年度に宮城県で実施したクラウドファンディング事業の案件成立件数の実績(16件/県)と同等に定めたところ。								
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 2 年度
	事業者が資金調達できた 金額	100百万円	成果実績	億円	1.5	1	1.4	-	1.4
			目標値	億円	1.2	1.2	1	-	1
			達成度	%	125	83.3	138	-	138
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	本事業に先立ち、試験的に3件クラウドファンディングを実施したところ、3件の調達目標金額が計約6百万円であったことから、ニーズから逆算して一件当たりの調達目標金額を約200万と見積もり、2百万円×48件を上回る100百万円を成果目標とした。								

活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込	
	個別に支援を行った事業者の数	活動実績		件	80	60	48	-	-
当初見込み			件	75	75	60	-	-	
単位当たり コスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込		
	予算額/クラウドファンディング実施件数	単位当たり コスト	百万円	1.4	1.7	2.1	-		
計算式		予算額/実 施件数		112/80	99/60	77/48	-		
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策	復興施策の推進							
	施策	(5)「新しい東北」の創造に係る施策の推進							
	測定指標	定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
		「新しい東北」官民連携推進協議会ポータルサイトへのアクセス(ユニークユーザー)数	実績値	件	55,078	22,675	35,694	-	-
			目標値	件	50,000	62,500	75,000	-	-
		定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
		被災地の自治体、NPO等に対して支援を実施した件数	実績値	件	8	8	4	-	-
			目標値	件	8	8	4	-	-
		定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
		「新しい東北」復興ビジネスコンテスト受賞団体及び起業セミナー参加者数	実績値	件	31	46	49	-	-
目標値			件	30	30	30	-	-	
定量的指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度	
①マッチングイベントへの参加企業数、②新商品開発・新規事業立ち上げ等に対する支援を実施した件数、③企業による先進事例の紹介件数の合計数	実績値	件	259	248	228	-	-		
	目標値	件	264	230	216	-	-		

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	「被災地の自立や産業・生業の復興」の観点から、被災地のニーズを的確に反映した事業である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	産業・生業の復興において、日本の再生と成長を牽引し、地方創生のモデルを創出する必要があることから、国が事業を行うことが適当と考える。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	経済財政運営と改革の基本方針2017(平成29年6月9日閣議決定)において、「『復興・創生期間』における東日本大震災からの復興の基本方針」に基づき、10年間の復興期間の「総仕上げ」に向け、被災者の自立につながり、地方創生のモデルになるような復興を実現することを目指す」と言及されており、「被災地の産業・生業の再生」や「被災地の自立」の視点から優先度の高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	企画審査委員会の開催等を通じ適切に選定されている。	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無		
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	一件当たりの支援額に上限を設けている。	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	妥当なコスト水準を設定することは困難。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	中間段階での資金の流出、滞留はない。	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	事業目的以外の費目・使途は認めていない。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-	-		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	成果目標を達成した。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	見込みの案件数で調達を行った	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-	
	所管府省名	事業番号		事業名
点検・改善結果	点検結果	被災3県の地域の伝統を守るための活動、人々の交流を促進する場づくり、新しい地域特産品の開発等々、被災3県から多種多様なプロジェクトに対し支援を実施。支援する取組の選定に当たっては、事業実施の必要性や事業のアイデアについて、外部審査委員会において事業計画の内容を精査し、被災地の復興に資する取組を選定できるようにしている。		
	改善の方向性	-		

外部有識者の所見

対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

終了予定

令和2年度で終了した事業である。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

予定通り終了

令和2年度で終了した事業である。

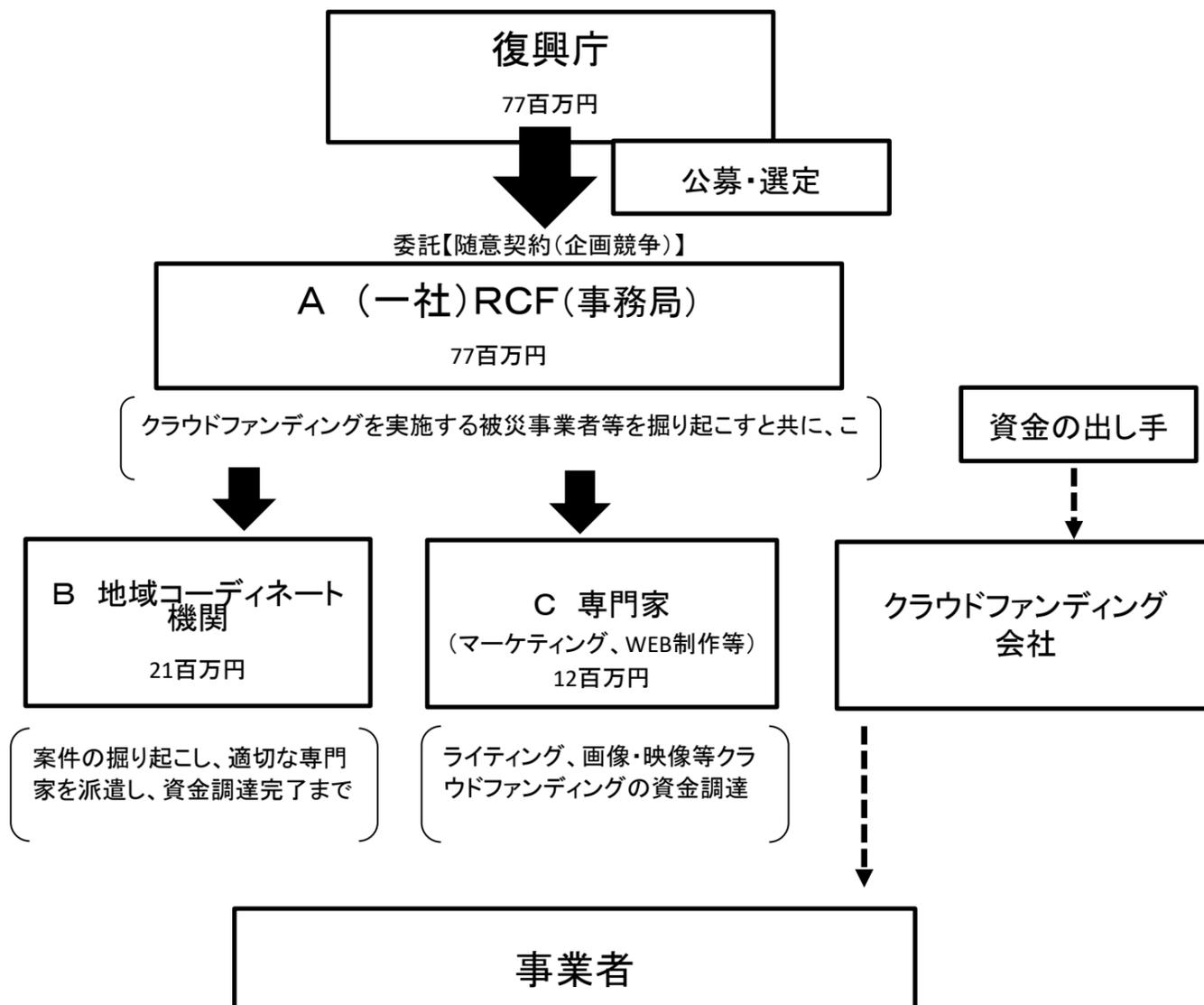
備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	-			
平成23年度	-			
平成24年度	-			
平成25年度	-			
平成26年度	-			
平成27年度	-			
平成28年度	-			
平成29年度	-			
平成30年度	新30-0001			
令和元年度	復興庁 -	0012		
令和2年度	復興庁 -	0012		

※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)



費目・用途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と用途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.一般社団法人RCF			B.株式会社エフライフ		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	人件費	事業全体の企画・構築(5名)、クラウドファンディング案件の形成及び専門家等を通じた支援の推進(5人)、WEBサイト等を通じた周知及び事例集作成など(5名)	28	外部委託	地域コーディネート機関6団体に対する掘り起こし及び説明会開催費	7
	外部委託	地域コーディネート機関6団体に対する掘り起こし及び説明会開催費	21			
	外部委託	企画・広報、実行に関するアドバイス・実行支援	12			
	外部委託	案件形成サポート費	5			
	その他	ミニ事例集作成費	2			
	その他	職員旅費、外部審査委員会開催費、講師謝金、SNS広告費、一般管理費	9			
	計		77	計		7
		C.株式会社エフライフ			D.	
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	外部委託	企画・広報、実行に関するアドバイス・実行支援 (内訳) 記事作成 0.5 記事作成 0.4 ライティング、画像デザイン、チラシ作成 0.3 ライティング、画像デザイン 0.3 ライティング 0.3 ライティング 0.3 ライティング 0.3 ライティング 0.2 マーケティングサポート 0.2 ライティング 0.1 リーフレットデザイン構成料、写真撮影 0.1 ライティング、画像デザイン 0.1	2.8			
	計		2.8	計		0
費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般社団法人RCF	1010405009898	案件の掘り起こし、外部審査委員会の開催、専門家の派遣等	77	随意契約 (企画競争)	3	100%	-

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社エフライフ	6380001028377	案件の掘り起こし、説明会の開催等	7	随意契約 (公募)	7	--	
2	特定非営利活動法人WIZ	1402705000415	案件の掘り起こし、説明会の開催等	3.5	随意契約 (公募)	7	--	
3	特定非営利活動法人SET	7402705000384	案件の掘り起こし、説明会の開催等	3.5	随意契約 (公募)	7	--	
4	株式会社MAKOTO WILL	2370001043133	案件の掘り起こし、説明会の開催等	3.5	随意契約 (公募)	7	--	
5	株式会社ESCCA	4011801026699	案件の掘り起こし、説明会の開催等	3.5	随意契約 (公募)	7	--	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社エフライフ	6380001028377	ライティング、画像デザイン、チラシ作成等	2.8	随意契約 (その他)	-	--	
2	一般社団法人トナリノ	7010905002331	ライティング、写真撮影、デザイン、マーケティング	1.3	随意契約 (その他)	-	--	
3	Helvetica Design 株式会社	8380001020662	ページ制作、写真撮影加工、チラシデザイン	0.5	随意契約 (その他)	1	--	
4	夢成株式会社	7380001014896	インタビュー映像撮影、チラシデザイン、マーケティング企画・運営	0.5	随意契約 (その他)	1	--	
5	株式会社ノクチ基地	7020001127057	デザイン	0.5	随意契約 (その他)	1	--	
6	株式会社はなぶさ	5370001041324	ライティング、写真撮影、デザイン、マーケティング	0.5	随意契約 (その他)	1	--	
7	個人A	-	イラスト作成費	0.3	随意契約 (その他)	1	--	
8	個人B	-	デザイン費	0.2	随意契約 (その他)	1	--	
9	個人C	-	写真撮影 加工料	0.2	随意契約 (その他)	1	--	
10	RAY LAB合同会社	8400003002086	プロジェクトページ内デザイン、告知チラシデザイン、マーケティング	0.2	随意契約 (その他)	1	--	